

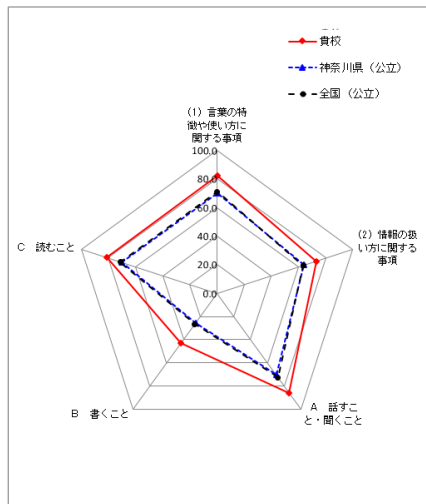
## 令和5年度全国学力・学習状況調査（日吉台小学校）結果

令和5年4月に全国の小学6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果の概要をお知らせします。

### 【国語】

		日吉台小学校	神奈川県	全国
全体		79.0%	66.0%	67.2%
知識及び技能	言葉の特徴や使い方に関する事項	82.2%	70.1%	71.2%
	情報の扱い方に関する事項	73.0%	64.3%	63.4%
思考力、判断力、表現力等	話すこと・聞くこと	86.1%	70.4%	72.6%
	書くこと	42.9%	25.6%	26.7%
	読むこと	81.3%	70.4%	71.2%

<学習指導要領の内容の平均正答率の状況>



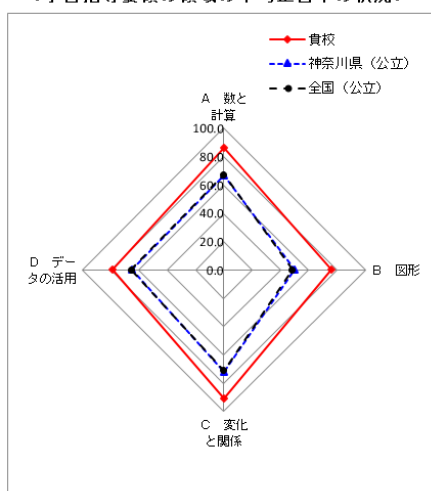
学習指導要領のどの内容でも、全国平均正答率を大きく上回っています。特に「必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいこと」の中心を捉える」の正答率が他と比較して最も高く、話し合いの趣旨を理解し、論点を整理する力が定着していることが分かります。

しかし、神奈川県や全国を上回ってはいるものの、書くことの「文章全体の構成や書き表し方などに着目して文や文章を整える」や「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つける」の正答率が低かったです。今後、お互いに作成した文章に対して共感したり、疑問に思ったりしたことを伝え、そして、何度も推敲する機会を設け、よりよい文章を作成しようとする力を付けていきたいと思っています。

### 【算数】

	日吉台小学校	神奈川県	全国
全体	83.0%	63.0%	62.5%
数と計算	86.1%	67.1%	67.3%
図形	75.8%	50.0%	48.2%
変化と関係	90.9%	72.3%	70.9%
データの活用	78.9%	65.2%	65.5%

<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



学習指導要領のどの内容でも、全国平均正答率を大きく上回っています。特に「伴って変わる二つの数量の関係（比例）」「正方形の意味や性質」の正答率が他と比較して最も高く、表の中の適切な数の組を用いることができる力や身に付けた公式や図形の知識等の基本を使って答えを求める力が付いていることが分かります。

しかし、「二つの三角形において底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるか」を問う問題の正答率が低かったです。今後、公式を暗記するだけでなく、公式がその公式になる過程まで理解を深め、様々な問いに活用する力を付けていきたいと思っています。